

甲南大学 公開講座

研究者とオンラインで話そう！

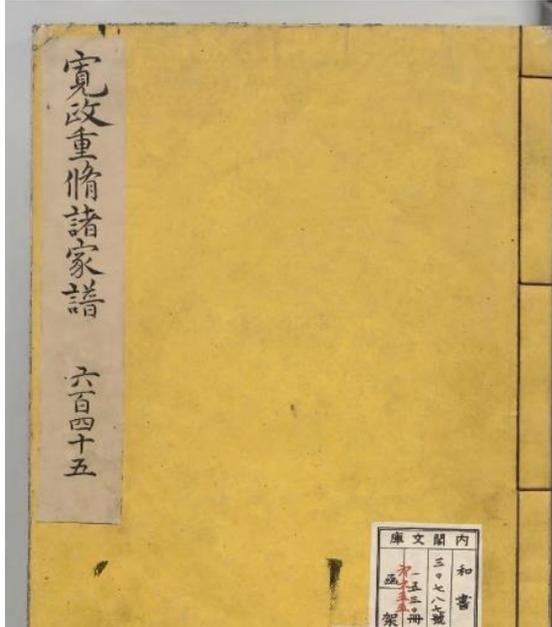
江戸寛政期「堀田正敦」の

才覚を解き明かす

幕府若年寄 近江堅田藩主 下野佐野藩主



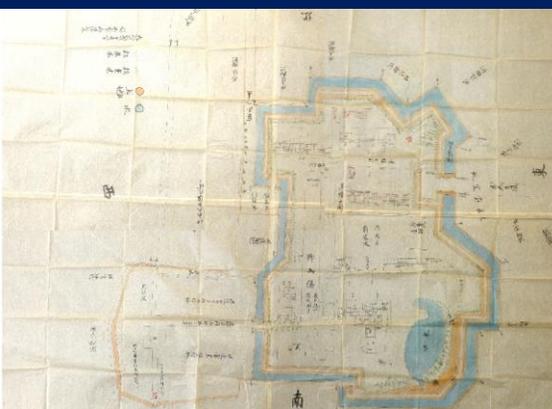
堀田正敦像（個人蔵）



『寛政重修諸家譜』
国立公文書館所蔵



東光寺門
撮影：平野 哲也



佐野藩陣屋絵図
（個人蔵）

無料ZOOMセミナー

2021年

1月30日 **土**

14:00～16:00

先着 **15名**

申込先着順 定員になり次第、締め切ります

第1部

藩主 堀田正敦の政治的・文化的ネットワーク

講師：東谷 智（甲南大学 文学部 歴史文化学科 教授）

14:05～14:50

第2部

佐野藩の「城」の創出と城付領の編制

講師：平野 哲也（常磐大学 人間科学部 教授）

14:55～15:40

対談・質疑応答

15:40～16:00 終了予定

主催 甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所

<https://www.konan-u.ac.jp>

Tel:03-6266-9520

甲南大学 公開講座 研究者とオンラインで話そう!

江戸寛政期「堀田正敦」の才覚を解き明かす

《研究者とオンラインで話そう》の企画として、本学の東谷教授と常磐大学の平野教授の講演・研究者対談を行うこととなりました。

堀田正敦は「寛政の改革」にも参加した優れた幕臣であるとともに、最も優れた鳥類図鑑と言われる図鑑類を編纂し、和歌や紀行文を書く文化人でもあります。

東谷教授と平野教授が、フィールドワーク、調査活動をとおして得た堀田正敦の魅力について、たっぷりと語ります。江戸の藩主が人々にどのような力を与えるのか、専門家の講演・対談、参加者からの質疑などによって解き明かすことを目指します。ぜひ、お見逃しなく!

藩主 堀田正敦の政治的・文化的ネットワーク

講師/ 東谷 智 (甲南大学 文学部 歴史文化学科 教授)

堅田藩(近江)の藩主堀田正敦は、寛政の改革期以降、若年寄として幕政に参画しました。一方で、『寛政重修諸家譜』など幕府の出版事業や、鳥類図鑑の編纂によって「鳥の殿様」と呼ばれたことなど、文化人としての側面もよく知られています。

正敦の政治的・文化的背景について、実家である仙台藩や、佐倉藩など堀田家親族との関係から読み解いていきます。また、平野哲也さんの講演と合わせて、正敦の魅力にせまりたいと思います。

佐野藩の「城」の創出と城付領の編制

講師/ 平野 哲也 (常磐大学 人間科学部 教授)

文政9年(1826)10月、堅田藩(近江)の藩主堀田正敦は藩庁を下野国安蘇郡植野村(現、栃木県佐野市)に移し、陣屋の建設を始め、佐野藩が成立します。佐野藩は植野村の陣屋を「城」と認識していました。

この陣屋が、いかなる過程で、どのような構造をもって普請されたか追跡します。また、陣屋の地元となった下野領3か村(植野村・田島村・赤坂村)の統治、藩と百姓の関係についても考察します。

申込み先 甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所

申込みは、右記のQRコード、または
<https://www.konan-u.ac.jp/tokyo/event/>よりお申込みください。



- | | | |
|---------|---|-----------------------------|
| 申込み受付開始 | ： | 2021年 1月 4日 (月) 午前10:00から |
| 申込み 締切 | ： | 2021年 1月20日 (水) |
| 定 員 | ： | 15名 (申込先着順 定員になり次第、締め切ります。) |
| 受 講 料 | ： | 無料 |

■問い合わせ先

甲南大学ネットワークキャンパス東京事務所
東京都千代田区丸の内1丁目7番12号 サピアタワー10階
e-mail: nctokyo@adm.konan-u.ac.jp

甲南大学 国際都市・神戸にあるミディアムサイズの総合大学

1919年に創立された甲南学園を母体とする甲南大学。学園創立者・平生夙三郎が掲げた教育理念「各人の天賦の特性を伸長させる人物教育率先」は今日まで脈々と引き継がれ、経済界をはじめ各界で活躍する卒業生を輩出してきました。人文・自然・社会科学の学問分野の広がり、「ミディアムサイズの総合大学」の特長を生かした教育で、個性を尊重した人物教育を展開していきます。